テクニカル・メッセージ

ディスチャージヘッドランプ　バルブ交換時の注意事項

ディスチャージヘッドランプにおいて、バルブ交換作業時のコネクタ接続不良により端子が溶損し、突然の不点灯に至る事例が発生しております。当該コネクタは**回転ロックタイプ**です。
高電圧の掛る部品のため日野整備工場での交換を推奨しておりますが、一般整備事業者の方でバルブ交換をおこなう時は、下記の手順に従いコネクタを確実に接続してください。

1. 対象車両

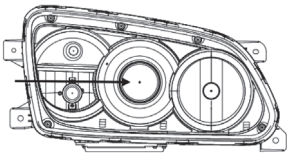
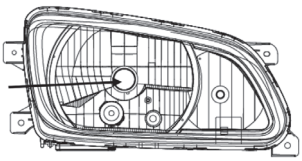
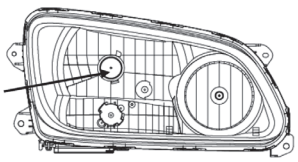
・大型トラック　'03年以降ディスチャージヘッドランプ装着車（ハロゲンは対象外）
・中型トラック　'01年以降ディスチャージヘッドランプ装着車（ハロゲンは対象外）
・大型観光バス　'05年以降ディスチャージヘッドランプ装着車（ハロゲンは対象外）

2. 交換手順

2-1. キャブティルトしてください。

注 意
・確実な作業とするため、キャブティルトをおこなってください。
（取扱説明書「キャブティルト」の項目を参照して安全におこなってください）

2-2. バルブ交換は、各車両の取扱説明書に従って作業してください。
2-3. バルブコネクタの接続は、各仕様の取り付け方を参照してください。

仕様			ヘッドランプ形状（イラストは右側を示す）	参照先
(1)	プロジェクタ ヘッドランプ		ロービーム 	2/4 ページへ
(2)	パラボラ ヘッドランプ	Aタイプ	ロービーム 	3/4 ページへ
(3)		Bタイプ	ロービーム 	4/4 ページへ

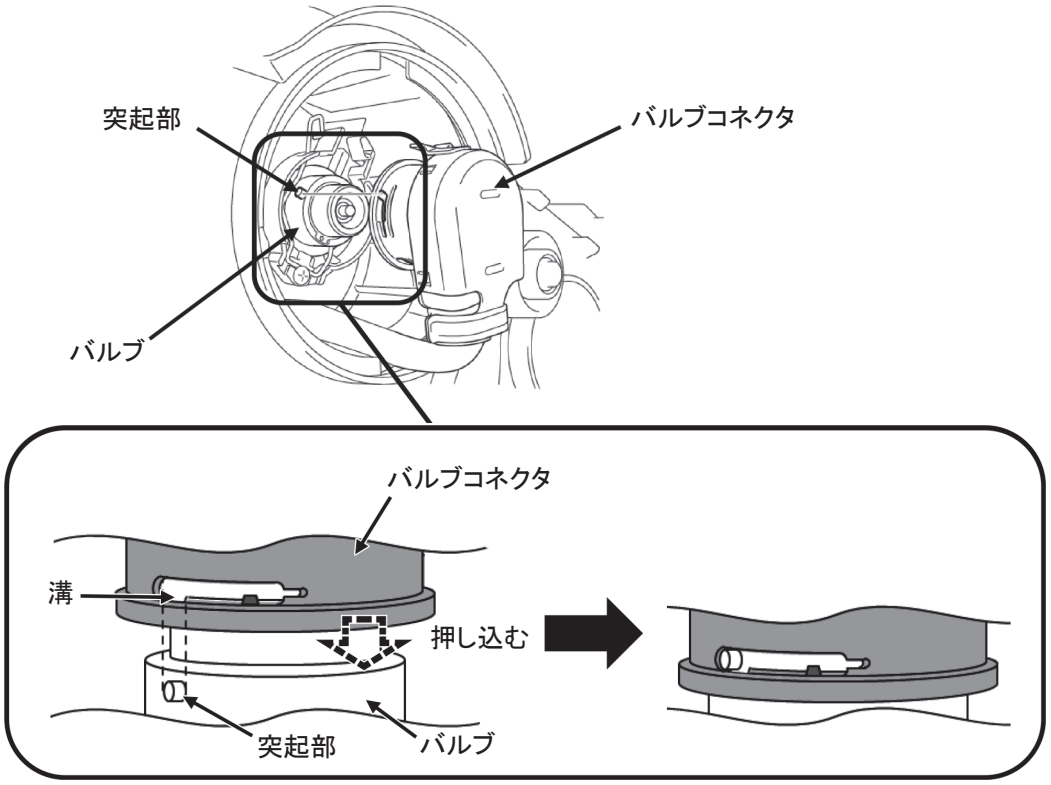
日野自動車

(1) プロジェクタ ヘッドランプ装着車

①バルブコネクタをバルブにセットする

バルブコネクタの溝とバルブの突起部を合わせ、バルブコネクタを押し込んでください。

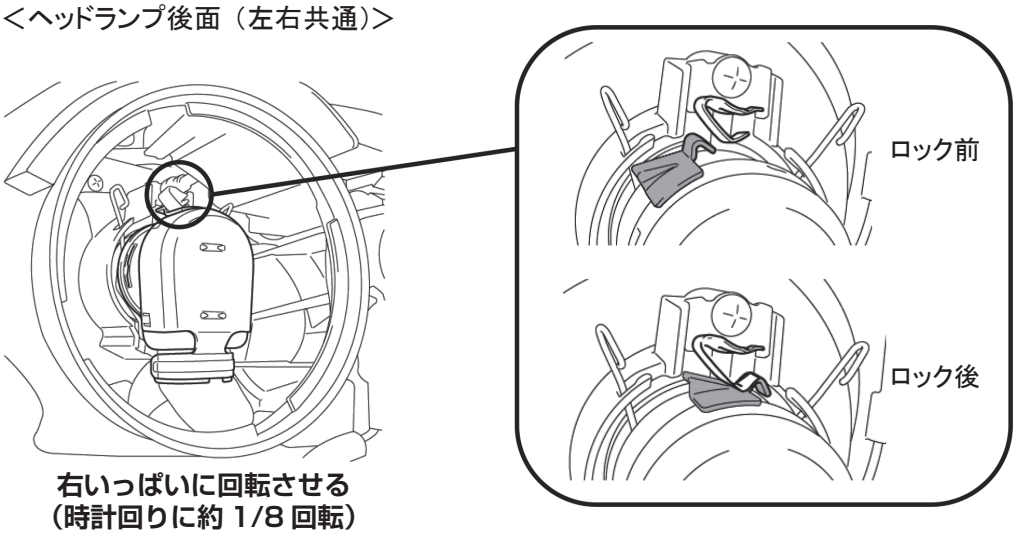
＜ヘッドランプ後面（左右共通）＞



②バルブコネクタをロックする

バルブコネクタを右いっぱいに回転（時計回りに約1/8回転）させ
ロックの感触があるまで回転させてください。

＜ヘッドランプ後面（左右共通）＞



右いっぱいに回転させる
（時計回りに約 1/8 回転）

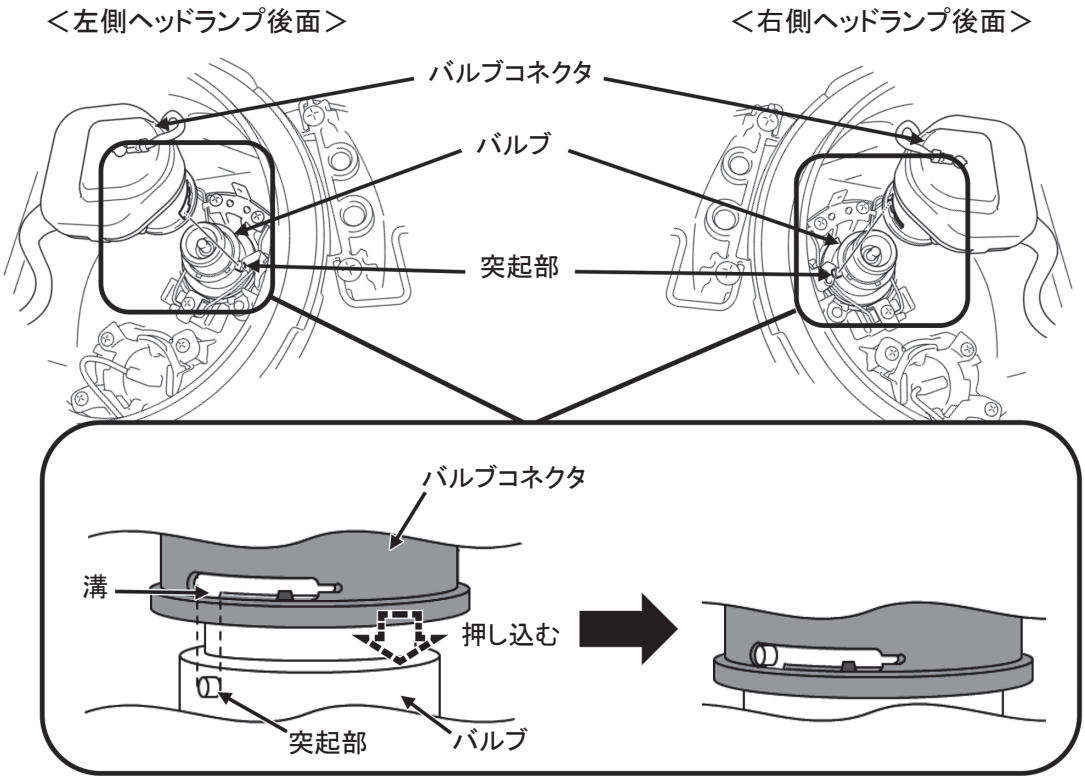
注 意

・バルブコネクタロック前は端子が十分に接続されていない状態です。
確実に接続をおこなうため、ロック位置まで回転させてください。
・バルブコネクタが回転しない場合は、一度外してから差し込み直してください。

(2) パラボラ ヘッドランプ装着車 (Aタイプ)

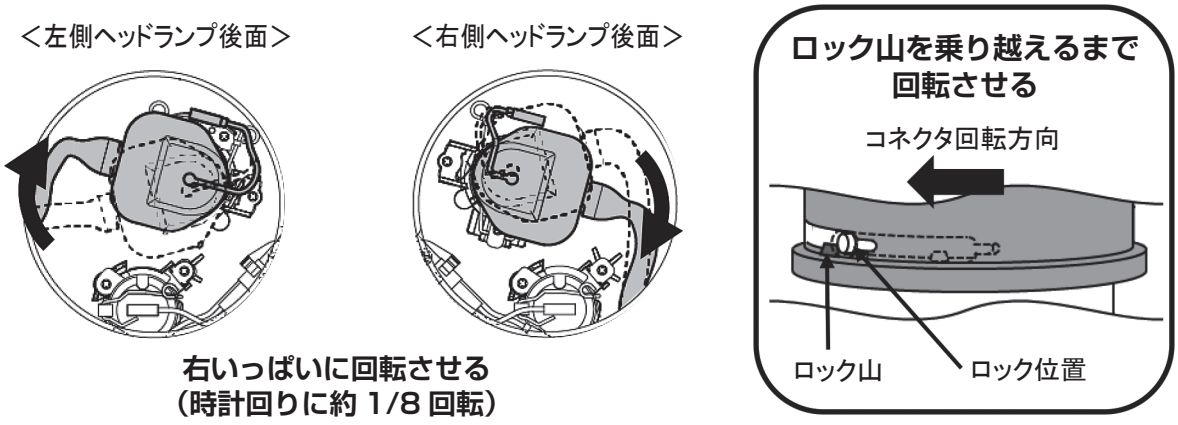
①バルブコネクタをバルブにセットする

バルブコネクタの溝とバルブの突起部を合わせ、バルブコネクタを押し込んでください。



②バルブコネクタをロックする

バルブコネクタを右いっぱいに回転(時計回りに1/8回転)させ
ロックの感触があるまで回転させてください。



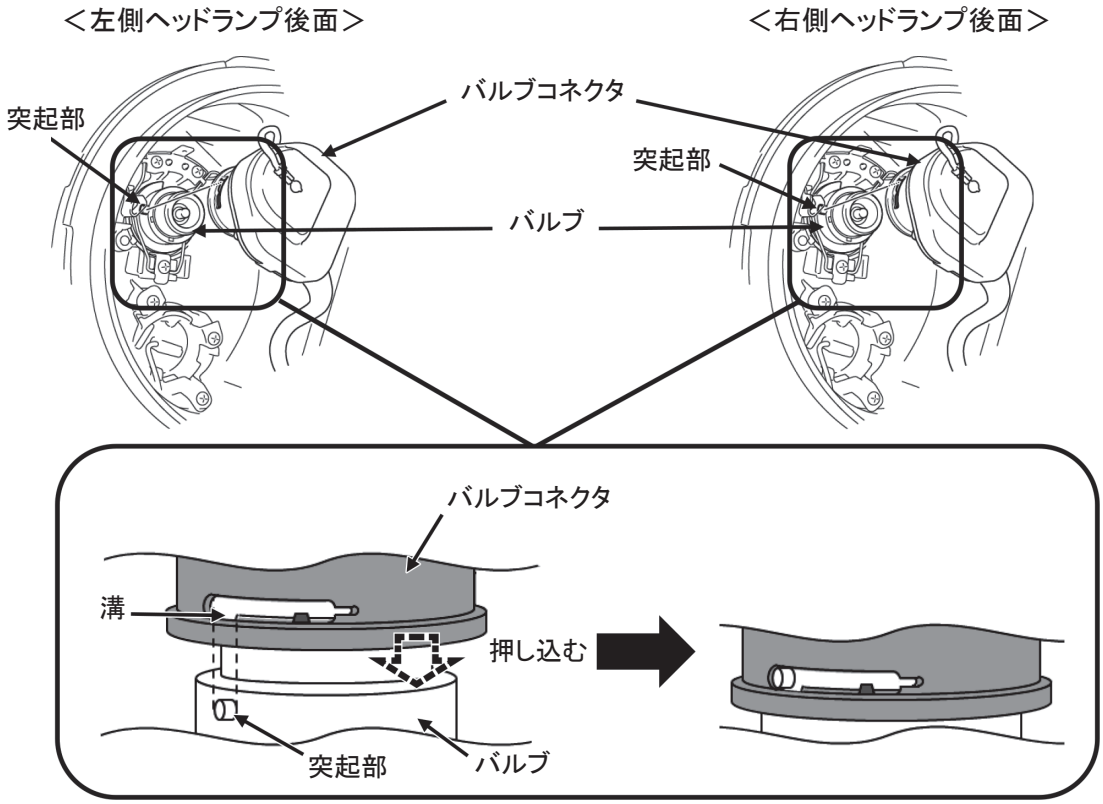
注 意

- バルブコネクタは図示の角度で取り付けてください。他の角度ではアース線の長さが足りず、ロック位置まで回転しない原因となります。
- バルブコネクタロック前は端子が十分に接続されていない状態です。確実に接続をおこなうため、ロック位置まで回転させてください。
- バルブコネクタが回転しない場合は、一度外してから差し込み直してください。

(3) パラボラ ヘッドランプ装着車 (Bタイプ)

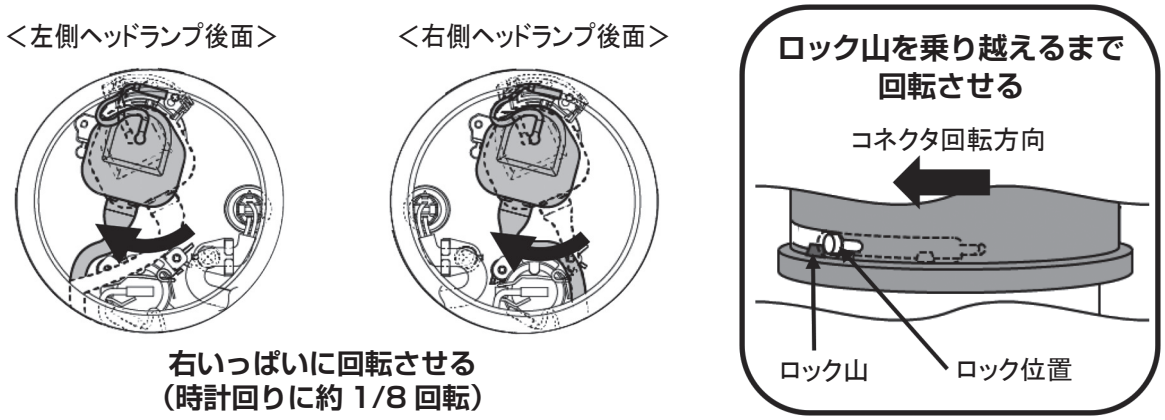
①バルブコネクタをバルブにセットする

バルブコネクタの溝とバルブの突起部を合わせ、バルブコネクタを押し込んでください。



②バルブコネクタをロックする。

バルブコネクタを右いっぱいに回転(時計回りに1/8回転)させ
ロックの感触があるまで回転させてください。



注 意

- バルブコネクタは図示の角度で取り付けてください。他の角度ではアース線の長さが足りず、ロック位置まで回転しない原因となります。
- バルブコネクタロック前は端子が十分に接続されていない状態です。確実に接続をおこなうため、ロック位置まで回転させてください。
- バルブコネクタが回転しない場合は、一度外してから差し込み直してください。